

# ポテンシオメータ型ストローク検出器 仕様書

1. 概要  
本器は、セミシールド構造機等の中折れストローク検出器です。内蔵のポテンシオメータの抵抗値が検出ストロークに合わせて0～1 KΩの間で変化します。
2. 機能  
検出器のワイヤー引き出し長さにしたがって、ワイヤー巻き取りドラムが回転し、組み合わされたポテンシオメータが回転します。  
仕様上のワイヤーストロークに合わせて、ポテンシオメータの抵抗値が0～1 KΩに変化します。
3. 特徴  
\* 360度回転型ポテンシオメータが組み込まれていますので、ワイヤーの引き出し過ぎによるポテンシオメータ損傷の心配が、ありません。  
\* ポテンシオメータとワイヤーの組み合わせから成っていますので、長いストロークに対してもコンパクトサイズとなっております。
4. 主な仕様

	仕 様	規 格
1	ポテンシオメータ 標準抵抗値 単独直線性 分解度 機械的回転角	1 KΩ ±0.3 % 理論的無限小 360度連続
2	検出可能ストローク 組立時設定	75, 100, 150, 200, 250 300, 400, 500
3	ワイヤー	径：1.5 φ 材質：SUS ワイヤークリップ付
4	ワイヤー 張力	約2 Kg
5	ケーブル	シールド付3心ケーブル 10M
6	精度	±1 %
7	カバー構造	防滴
8	重量	約1.1 Kg
9	使用温度・湿度	0～50℃      90%以下
10	外形寸法	SDV - 32213 ストローク250, 500mmφ 外形寸法は少々大とくりす。

5. 使用上の注意事項
  - \* ワイヤーを引き出した状態で突き放さないで下さい。  
ワイヤーの破断及び巻き取りスプリングの破損の原因となります。
  - \* ワイヤーの停止を越える荷重は、ワイヤー破断及び、回転軸の破損の原因となります。
  - \* ワイヤーガイド部の寿命がストローク3000回と成っておりますので、1工事終了後は、オーバーホールして下さい。



6. 型式

DP-000  
ストローク

型式	ストローク mm
DP-75	75
DP-100	100
DP-150	150
DP-200	200
DP-250	250
DP-300	300
DP-400	400
DP-500	500

7. 出力



